

早良区子育て講演会

発達障がいと診断されるまで
(乳幼児期を中心に)

～お子さんの発達の遅れ、苦手さ、できなさが気になるときにどう過ごすか～



福岡市発達障がい者支援センター

ゆうゆうセンター

橋本 文

録音 カメラやビデオ、スマートフォンでの撮影は
ご遠慮下さい。

ブログ、ホームページ、SNSなどいずれの手段でも、
講義内容を公開することはご遠慮下さい。



それぞれの障害の特性

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

自閉症

自閉症
スペクトラム

広汎性発達障害

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

注意欠陥多動性障害 ADHD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手



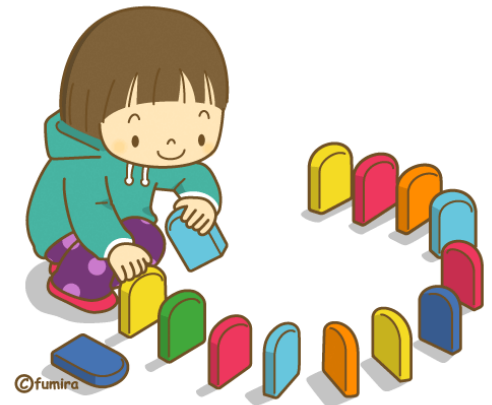
※それぞれは重なり合っている
※ちよつとずつ特徴を持つ場合も多い

発達障がいについて 話題にされることが増えている

- 育児雑誌 テレビ番組 ホームページ ブログ
- 地域のサークル 保育園や幼稚園 コミュニティ
- 周囲の人や祖父母からの心配 指摘
- 子育て相談
- かかりつけ小児科
- 保健福祉センター
- 療育センター
- 専門機関

診断・療育・相談継続

入園・入学：母集団での支援検討



定型発達（多数派）と発達凸凹（少数派）

- 定型発達

一般的な発達 平均的な発達（統計的理解）

多数派

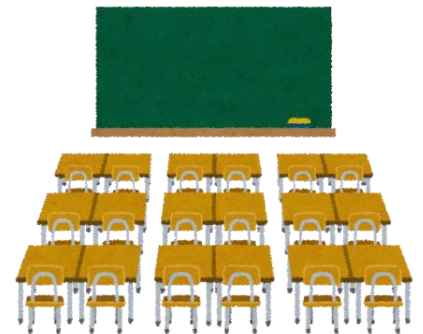
- 発達凸凹 発達障がい

非定型発達 平均とは異なる

その子なりの発達の順番や時期がある

少数派

- いわゆる世間一般では
すべての子を定型発達に沿わせようとする??
- 幼稚園・保育園・学校のプログラム・カリキュラムは
定型発達の目安を基盤に作られている
(ノルマとしての発達課題)



発達特性と育ち

- こどもの発達はかなり多様性がある
- 少数派の発達特性を知る(子育ての認識転換)
- みんなで一緒に遊ばせなければならない??
ひとりでコツコツ遊べることが強みの子?
- 成人期までにどう育つかは、育て方次第



診断



- その子の発達特性のタイプを知る
関わりの大枠の方向性を知る
情報収集のキーワードとなる
客観的な医療情報を得る
周囲の理解や障がい福祉サービスの利用につながる
- 同じ診断名でも関わり方はひとりひとり異なる
- 発達障がい
病気ではない(治療して治るものではない)
成長はする 個々の発達特性に応じた関わりを
- 診断の情報をうまく生かす・・・子育ての認識転換へ

療育（治療教育）



- 個々の発達特性に応じた関わりを行う
その子のアセスメント結果から個々の関わり方を検討し、
提案する場 やってみる場
- コツを見つけて保護者へフィードバックする場
保護者と一緒にコツを考えていく場
『療育とは保護者と支援者の共同作業』
- 少数派の子育てについて、ご家族へ情報提供をする場
早期療育：子育ての発想転換を早期から、の意味

- 過剰訓練　おすすめしません
- 放任　おすすめしません
- 発達特性に合わせた子育て・教育
その子の発達のタイミングに合わせて教えていく
おすすめします
- 習いごと
目的をよく整理して
余暇　趣味につながるように

様子を見ましょう・・・??

- 診断は、診断基準に基づいて医師が行う
(WHO/アメリカ精神医学会作成の診断基準)
- 診断基準に一致する場合
一部当てはまる場合
- 幼児期は特に、発達の多様性から判断が困難
- 「気になる」場合は『発達特性に合わせた子育て』

診断が出なくても

発達障がい特性があると感じるならば

その子の発達特性に合わせた関わりを持ちましょう

その子の意欲を育むために

関わり方は柔軟に

ほかの子とちがってもOK

関わりのコツを見つけましょう

- 発達障がいとは脳機能の違いである
 - 治すことを目指さない 強みを生かす
- 本人の発達特性、感じ方、学び方に合わせる
 - みんなと同じでなくてもOK!
「どうしたらわかりやすいか」を重視
- 目指すのは
その子・その人なりの自立した生活 と
生活の質の向上

発達特性について知る

- 診断情報をヒントに
- 正しい情報から
- 障がいについて 発達特性について知っておく

- こどもの行動の意味がわかる

- これまでとは違った関わりを試してみる
- 関わりのコツを知る

お子さんのことを知ろう

- アセスメント

得意なことと苦手なこと 関わりのコツ

- どんなことが好き？どんなことが楽しそう？
- どんなことは嫌い？どんなことは嫌そう？
- どんな場面で困る？
- どんな場面では困らない？

- ○○ちゃんは、どんなふうに感じている？

目標をしぼる

家庭の中で

気になること・できるようになってほしいことは
たくさん

でも一気にはできません・・・

今、問題視すべきかどうかの見極めも大切に

朝の準備

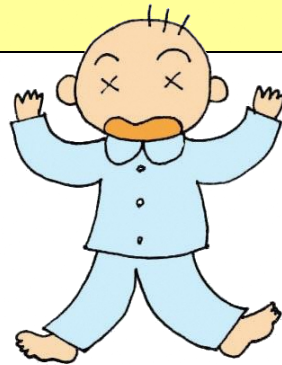
発達障がい者は
非常に苦手！

記憶する・全体像を知る
何をするか(項目)
どのようにするか(手順)

計画性
どの順番ですか(優先順位)
いつまでにするか(時間)

柔軟さ
順番を変える、省く
手順を変える
同時に行う

叱責・注意・修正
「早くしなさい！」
「今それをやっちゃ
ダメでしょ」



着替え



はみがき



片づけ



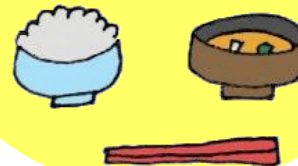
洗面



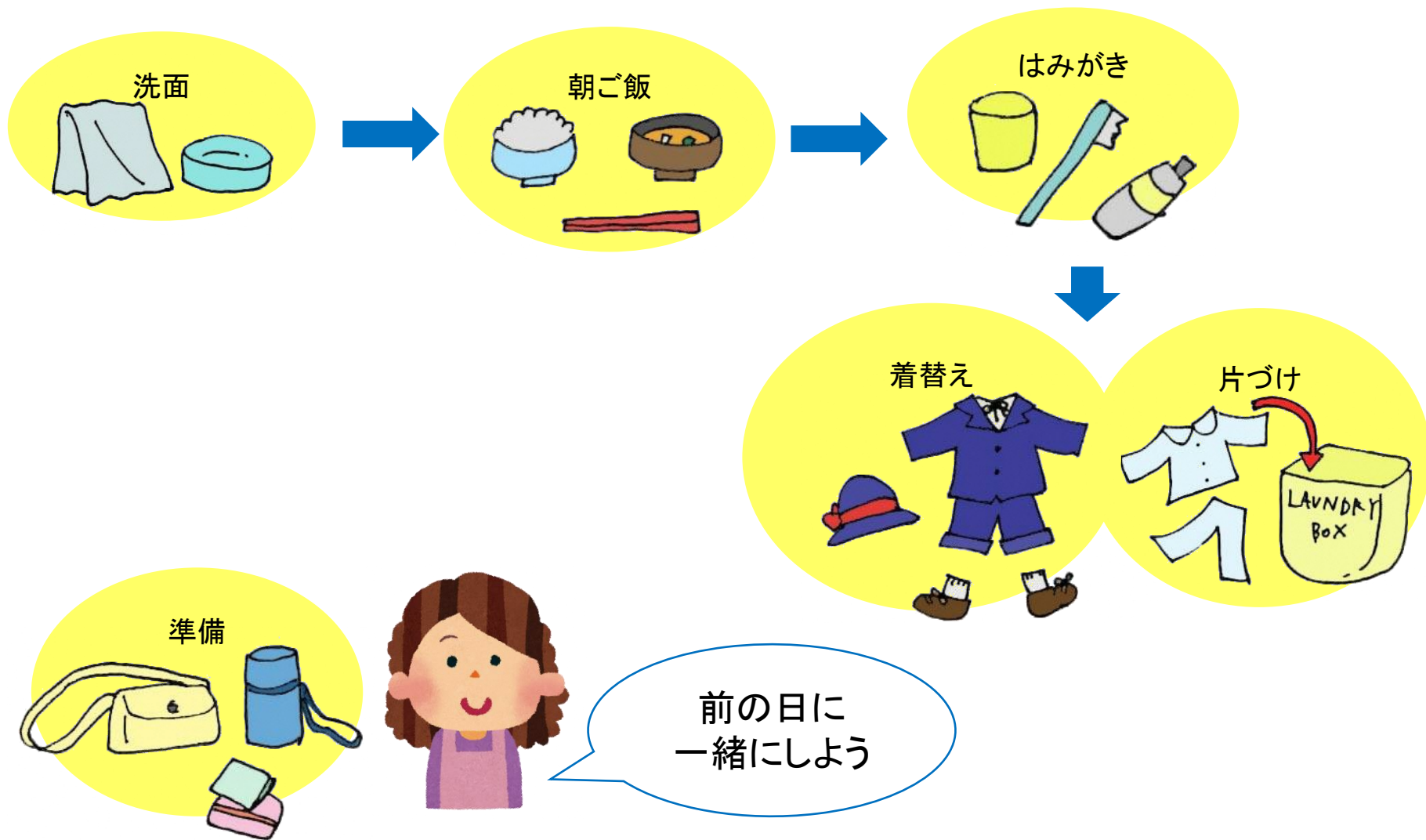
準備



朝ご飯



- ほめポイントは？
- 教えるところは？
- 手助けするところは？
- 「今は親がする」ところは？



〇〇ちゃんのほめポイント

- ・できることは大いに褒めましょう
- ・「ほめポイント探し」は非常に重要です
- ・キーワードは **観察**
- ・その子にとって難しいことの理由も見えてきます

コツ いろいろ

国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所

児童・思春期精神保健研究部 作成 スライドより

- ・子どもの意欲をはぐくむコツ
- ・子どもとの遊びを楽しむコツ
- ・声かけのコツ
- ・環境づくりのコツ

〇〇のコツ で 検索！

国立精神・神経医療研究センター 声かけのコツ



他の人とつながる

- 相談をする
- 話す
- 正しい情報を得る
- 親自身が不安を育てすぎない

- 子育て相談
- 地域のサークル
- 親の会 ペアレントメンター
- いろいろな研修会 学習会
- 療育センター
- 発達障がい者支援センター ゆうゆうセンター



発達が気になるとき

- こどもの発達特性を知る
- 必要に応じて情報を得る 正しく学ぶ
- 子育ての認識転換へ

- ほめポイントを見つける 観察する
- 関わりのコツを見つける 試してみる
- 目標をしぼる

- 他の人とつながる

参考図書

- 発達障害の子どもの心と行動がわかる本
田中康雄(監修) 西東社(2014年)
- 発達障害がよくわかる本
本田秀夫(監修) 講談社(2018年)
- 発達障害の早期発見・早期療育・親支援
本田秀夫(編著) 金子書房(2016年)